

2026年2月13日
一般社団法人衛星放送協会

「表彰」から 未来を創る「コンペ」へ 衛星放送協会「クリエイターズ・グランプリ 2026」 開催決定！

一般社団法人衛星放送協会(東京都港区、会長：滝山正夫)は、この度15年の間継続して開催してきた「オリジナル番組アワード」を大幅に刷新、新たに「クリエイターズ・グランプリ2026」を創設することといたしました。

映像表現や視聴スタイルが大きく変化する中で、衛星放送はこれまで、専門性・挑戦性・作り手の意思を尊重する場として、数多くの独自コンテンツを世に送り出してきました。

「衛星放送協会クリエイターズ・グランプリ2026」は、そうした衛星放送の強みを次の時代へつなぐために立ち上げる、新しい番組企画コンペティションです。ジャンルに縛られない自由な発想によるオリジナル番組企画を広く募集します。

本グランプリでは、選ばれた企画に対し、制作協力金1,000万円を授与。単なるアイデアコンテストではなく、実際の番組制作・放送を目指し、主催者および放送事業者と協議のうえ具体化していく点が大きな特長です。

衛星放送だからこそ挑戦できるテーマ、深く掘り下げられる題材、そして視聴者に新しい視点をもたらす企画との出会いを期待しています。

※グランプリ大会は7月24日(金)衛星放送協会が共催するケーブルコンベンション2026内で行う予定。
優秀賞4作品から選ばれる「グランプリ」は、大会当日の公開審査にて決定します。

<募集概要>

- 応募資格：衛星放送協会正会員社(複数応募可。ただし、企画代表者1名につき1応募まで。)
- 募集内容：衛星放送向けオリジナル番組企画
 - 放送、配信を前提とした新規企画で、他のコンペティション等において受賞歴のない企画
- 部門 : メッセージ部門／エンタメ部門
- 賞金 : グランプリ1,000万円(※制作協力金として)
 - ★総制作費が1,000万円以内であること
- 募集期間: 2026年2月13日(金)～4月17日(金)
- 募集内容: 衛星放送向けオリジナル番組企画
- 特別審査員(敬省略・五十音順):
 - 小松成美(ノンフィクション作家)
 - 杉野希妃(俳優・クリエイター)
 - マッコイ斎藤(番組プロデューサー・ディレクター)
 - 結城崇史(映画・テレビプロデューサー・VFXプロデューサー)

衛星放送協会「クリエイターズ・グランプリ2026」

＜協賛＞ JCOM株式会社、日本デジタル配信株式会社、ジャパンケーブルキャスト株式会社
株式会社 放送衛星システム(B-SAT)、住友商事株式会社、三井物産株式会社
※順不同 2026年2月10日現在

クリエイターズ・グランプリ2026 特設HP : <https://www.eiseihoso.org/creatorsgp/index.html>

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人衛星放送協会 齊藤・公野

info-desk@eiseihoso.org／電話:03-6441-0550